

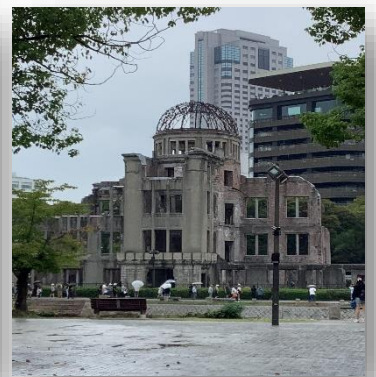
6年生 修学旅行 (9月28日・29日)

平和セレモニー

へいわ こ ぞう まえ
平和の子の像の前で、いのちの とうと げんぱく こわ せんそう く かえ
尊さ、原爆の怖さ、戦争を繰り返してはいけないことなど、これまで
へいわ かんが じぶん おも へいわせんげん おお ひと った
で平和について考えてきた自分たちの思いを、平和宣言として多くの人に伝えることができました。

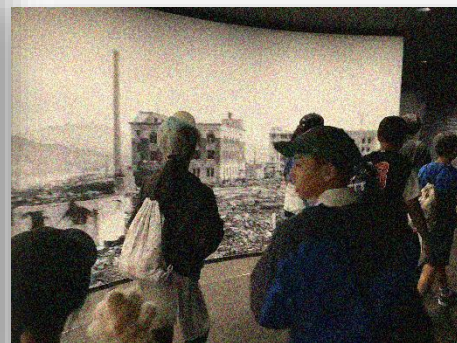


こうの み かんが
河野キヨ美さんからは、げんしばくだん おも とうじ まち ようす せつめい
原子爆弾が落とされた当時の町の様子を説明していただきながら、
せんそう こわ いのち とうと おも ことば はな こうの
戦争の怖さ、命の尊さについて、思いのこもった言葉で話していただきました。河野さんの
おも う と しんけん はなし き こ どもたち まなざ こうの
思いをしっかりと受け止め、真剣に話を聞く子どもたちの眼差しからは、河野さんから
う つ へいわ ねが みらい つよ きも った
受け継いだ平和への願いを、未来につないでいこうという強い気持ちが伝わってきました。



かんが
「・・・ヒロシマを考えることは、かくせんそう きよひ
核戦争を拒否することです。ヒロシマを考えることは、
へいわ たい せきにん と おし ほうおう へいわ
平和に対しての責任を取ることです。」(教えていただいたローマ法王の平和アピール)

しりょうかんけんがく へいわこうえん ひめぐ
資料館見学や平和公園の碑巡りをして、子どもたちがそれぞれに平和について考えていきました。



宮島をまるごとエンジョイ! みやじマリン、厳島神社、おみやげタイム、もみじまんじゅう体験

